だっこするよ

平成２８年１０月

社会福祉法人茂原高師保育園
北区立赤羽台保育園
〒115-0053　北区赤羽台 1-4-11-105
TEL　3900-0189　FAX　3907-8690
園　長　　奥戸　昌子

ひとと　社会と　つながること

幼児組の運動会が終わりました。ﾇｰｳﾞｪﾙ赤羽台自治会の皆様、北区役所こども未来部栗原部長、田部井園長初め諸先生方、沢山の来賓の皆様、そして沢山の保護者の皆様にご参加いただきまして、こどもたちの健やかな成長をお祝いできたことを職員一同とても嬉しく、心より感謝申し上げます。生憎の天候で体育館での開催となり、ご不便をおかけ致しました。怪我もなく無事に終えることができ安堵しております。

プール活動が終わると共に、運動会に向けて練習がはじまりました。見せる行事というよりも、ありのままのこどもの姿を見て頂くことを大事にして取り組んできました。初めは小さなトラブルが起き、保育者が仲立ちとなり、自分の思いや友だちの思いに気付く場面も有りました。やがて「皆と一緒で楽しい」という気持ちが育ってきました。４，５歳組は、クラスの一員であることや協力することが誇らしく、踊りを教え合ったり、自分たちから主体的に練習する姿が徐々に見えてきました。

バラバラだった気持ちが、一つにつながり始め…でも、またそこで、新しい課題が見えてくる…当日まで、こどもも大人も真剣に向き合ってきました。

行事は、成長の節目と言いますが、若竹のように、自分の節目を刻む姿に、たくましさを感じました。竹は雪の重みにも折れません。自分を強く育てる力があることを見せてくれました。こどもたちの力は素晴らしいです。当日、残念ながらお休みされたお子さんもそのプロセスで一緒に育っています。どうぞご安心下さいね。そして、本番…想像をはるかに超えて、どのクラスも生き生きとした表情で楽しんでいました。

保護者競技にご参加下さった皆様、真剣に取り組み盛り上げていただき有難うございました。こどもたちが大喜びで応援していました。大人同士のつながる想いはこどもたちにも伝わったはずです。人生の楽しみ方、魅力ある大人たちに囲まれて育てられるこどもたちは幸せだと思います。こんな風に皆で皆のこどもを可愛がる園にしていきたいと強く思いました。

７日は、乳児組の運動会　テーマは「すくすくおおきくなあれ」です。親子で抱っこしておんぶして運動しながら遊び「愛しているよ～」と伝える会です。泣いても、暴れても、怒っても…可愛くてなりません。みんなでつながって育てると安心や安全が生まれます。こ育ては一人でするものではないと分かります。保育園は一つの社会、つながることで可能性は無限です。

先日、大豆宇田先生（玉川大学大学院）のお話しを伺い、これからの２１世紀の保育のカギは「地域や家庭との協働」学びの資源は、保育園が持っているのではなく、家庭・地域であり、継続的に行うことの大切さを学びました。私たちから、地域の中に顔の見える関係を作っていきたいと思いました。１１月には赤羽西児童館にてｵｰﾀﾑﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙがあります。秋も赤羽の自然も公共の施設もどんどん遊び場にしていき、ひとと社会とつながって、よく遊び、よく学び、よく歩き、よく楽しみたいです。

いつか成人になって幼い頃を思い出すとき、ここが「故郷」といえるように。